

## 平成27年第1回社会教育委員会会議録

日 時：平成27年11月20日(金)

午後7時30分から午後9時30分

場 所：あわら市中央公民館 多目的ホール

(会議日程)

- 1 開 会
- 2 教育部長挨拶
- 4 議長挨拶
- 5 議 題
  - (1) 平成26年度第2回会議録について
  - (2) 平成27年度事業経過報告について  
・文化学習課所管      ・スポーツ課所管
  - (3) 平成26年度事業報告質疑等
  - (4) その他
- 6 閉 会

(出席委員)

島田 充寿	堀田あけみ	北田 和彦	能 正治	佐孝 修彦
圓道 忠雄	林 秀	由水 勇	大宮 早苗	宇都宮高栄
永棹 厚子	辻 邦雄			

(欠席委員)

山本 篤 三上 徹

(委員以外の出席者)

教育長	大代 紀夫	文化学習課長	笹井 和弥
スポーツ課長	三上 進	スポーツ課長補佐	大角 勇治
スポーツ課長補佐	出島 瑞恵	文化学習課補佐	田中美紀恵
中央公民館長補佐	長谷川元人	郷土歴史資料館長補佐	橋本 幸久

【開 会】

【教育長挨拶】

【議長挨拶】

【平成26年度第2回定例会会議録について】

議長 平成26年度第2回定例会会議録について、ご意見ををお願いします。

議長 前回の会議において、10ページでみなさんに相談したいと言っていたのですが、まだ相談していませんでした。そこで3月末の任期終了までに、社会教育委員のあるべき姿について自主研究したいと思います。強制ではありません。自主的に社会教育委員の会議のあり方について、みんなで考えていこうと思っています。どうでしょうか。

委員 社会教育委員の定例会は年に2回となっていますが、社会教育委員だけの委員会を3か月に1回とか2か月に1回とか招集したほうが良いと思っています。定期的に集まった方が良いと思います。行政抜きで良いと思います。

委員 集まって何か課題を話し合うのですか。

委員 テーマを決めて、そのことについて1年間通して話し合っていくという形を取りたいと思います。

議長 社会教育委員として、緊急に話し合いたいことであっても良いと思います。

委員 年何回か集まることは社会教育委員として勉強になるので良いと思います。

議長 皆さんよろしいですか。ではご協力をお願いします。

委員 行政抜きで話し合うのですか。

議長 基本そうです。

委員 社会教育委員としての勉強会です。

委員 強制ではないということですね。会場とかはどうされるのですか。

議長 公民館などは費用がかかりません。

委員 市役所も会議室は取れると思います。

委員 通信費はどうされるのですか。

議長 費用はかかりません。ほかに議事録について問題はありますか。なければ議事録についての質疑は終わります。

【議 題】

(2) 平成27年度事業経過報告について

文化学習課所管について、文化学習課長が、スポーツ課所管について、スポーツ課長が各事業の報告を行う。

【質疑応答・意見交換】

議長 それぞれ報告していただきましたが、何かご質問ありませんか。

委員 スポーツ課の市民体育祭について、昨年と今年も中止となっていますが、1時間後には晴れて、できたのではないかと思います。毎年中止ということになると、体育祭に対する市民の意識がなくてもいいということに為りかねない。体協の準備等もしているのです。雨の場合でも体育館でできる種目を考えて、体育祭を絶対実施するという方向で考えてもいいのではないのでしょうか。来年も雨の場

合は中止ですか。

委員 開催するかどうかの判断については、各支部の準備等もあり開催時間を延ばして開催してもいいと思いますが、各支部の連絡等々の弊害も出てくるということで、今年は5時半の判断では「実施する」ということになっていたのですが、そのあとすぐ雨が降り、トリムパークかなづのグラウンドの水はけが悪く、1時間あとにはできたという結果論になりますが、その判断は役員で決めさせていただきました。2年続けて中止や午前中しかできなかつたことが何回かありますが、市民そろって会う機会がなかなかないので、できるだけやりたいという気持ちがあります。非常にむずかしい部分があります。

議長 スポーツ課長何かありますか。

事務局（スポーツ課長） 当日5時半ごろからひどい雨が降り、1時間もしないうちに上がるという見込みはできていましたが、グラウンド一面が水に浸り1時間や2時間で水はける状況ではなかつたので中止とさせていただきました。転倒等だけが予想されることでの判断でございます。事務局としても2年流れたということで、できれば室内で実施したいと思いますが、これについては主管となっている体協等で協議をしていきたいと思っております。

委員 室内での協議でも親睦は深められると思いますが、予算も組んでいることだと思うので、実施できないと市民にも違和感が出てくると思っております。

議長 この件に関してほかの委員は何かありませんか。

委員 昔は、1週間あとの日曜日にするとか予備日があつたような気がします。

委員 そうことも考えていますが、人集めの関係で体育委員の方に苦勞をかけますし、予備日を持つと準備段階で非常につらい部分があります。そういう支部の意見も聞いております。

委員 秋はできない日が多いのであれば春にしてはどうですか。

委員 スポーツ推進員をしていますのでその辺の内容が分かります。時期的に春に持っていきますと、トリムマラソンとかあわら市のイベントとがあります。

ここ近年、雨天で中止になっているもしくは実施しても午前中で中止となった過去の背景も2、3回あります。日程的に融通が利かないのであれば、体育館での競技を来年は早めに話し合ってもいいと思っています。体育館の中では16ブロックが思い切り走ったりすることはできないと思いますが、体育館の中で行うことを考えるのもひとつの案かなと思います。

議長 実際、体協の方、事務局も市民が顔を合わせるというスタンスで行っているとのことですが、なかなかむずかしいですね。

委員 誰のための体育祭かということを考えてほしいと思います。体協のための体育祭ではなくて。

委員 いや、体協のためではないです。

委員 市民のことを考えるのであれば、室内でもできる競技に移行するとかいろいろ考えることもあるのではないですか。

委員 補足しますと、体協が各地区で体育祭を行っています。旧芦原地区でも体協管轄で体育祭を行っていて、結局行っていないのは旧金津支部だけという現状があります。顔合わせということでは地区では行われています。体協にすれば地区の体育祭を行い、市の体育祭も行い年2回も体育祭を行うのかという意見もあります。そういうところを加味しながら、反省そして事業計画していけばいいと思います。

議長 そういう状況はみなさん理解できたと思います。

事務局（スポーツ課長） 種目につきましても、新しい競技や子どもから高齢者まで参加できる種目、特にオープン競技を増やしたり、気軽に参加できるような工夫ということで取り組んできています。体協、スポーツ推進員会に持ち帰りまして、体育館での開催とかを含めまして検討させていただきます。

議長 はい、わかりました。

委員 ご意見を否定するわけではないのですが、金津町の結束がなかなかないですね。市民体育祭だけでなく、その他のスポーツもそうです。この間、市のソフトバレーボール大会があったのですが、どうしても金津の町うちのチームが少ない。これはおそらくあらゆるところにあるのではないかと思います。そのこのところの問題の方が大きいと思います。多分支部の結束が非常に固いような気がしますがいかがですか。

委員 そうですね。

委員 これはここで問題にすることではないのですが、むしろそのことの方が大事なかなと思います。

議長 それは、社会教育的な働きがまだ弱いということでしょうか。

委員 スポーツだけでなく公民館活動にも言えることだと思います。地区公民館活動は活発に行っていますが、私は中央公民館を利用していますが、地域の人が何をしているか見えていません。多分何もしていないと思います。スポーツだけでなく、金津町の町うちの活動は弱いかと思います。

議長 いろいろ問題がありますね。スポーツ系統で他に何かありませんか。

議長 あわら市における認知予防等のための高齢向けのスポーツの実態把握はしていますか。

事務局（スポーツ課長） 特別高齢者を対象とした事業はしておりません。子どもから高齢者まで気軽にできるニュースポーツ教室を推進しています。

議長 実際、各公民館に器具を配布するというのは、予算的にむずかしいということでしょうか。体を動かすことをもっと推奨した方が良いと思います。

事務局（文化学習課長） 前に健康長寿課にありました。健康長寿課では高齢者への取り組みとしてチャレンジウォークなど健康づくりの事業を行っています。高齢者の運動は定期的に地道に行わなくてはいけない部分があり、スポーツ課で行うスポーツですとけがに繋がります。

議長 スポーツ課と健康長寿課の区分けをしているのですね。

事務局（文化学習課長） また、健康モデル地区を指定して、各地区から要請があれば健康長寿課から講師を派遣しています。

議長 これからは社会体育という意味で、スポーツ課と健康長寿課が連携して行うということが大事なのではないかと思えます。

事務局（文化学習課長） 連携と言えるかどうかわかりませんが、各地区へ派遣する講師はトリムクラブからの派遣が多いです。

議長 またご配慮をお願いします。

委員 社会福祉協議会に老人会があり、グランドゴルフなどいろいろな取り組みをされています。会員数は多いです。

議長 なるべく連携して行っていただけたらと思います。ほかに何かありませんか。

委員 郷土歴史資料館の入場者数について、あわら市以外の人数を教えてください。

事務局（郷土歴史資料館長補佐） 市外の方の統計はとっておりません。

委員 団体で来る場合、車で来る場合はわかると思います。

事務局（郷土歴史資料館長補佐） 団体は事前に連絡があるのでわかりますが、それ以外は話をすることで市外だとわかることもあります。記録は取っておりません。アンケート用紙に記入があればわかりますが記入する方は僅かです。以前は本陣飾りのところに記録用紙を用意していたので、またそのようにしたいと思います。

委員 そうですね。統計を取ってはどうか。

委員 毎年行っている納涼ビーチバレーボール大会ですが、必ず金津祭りの前日に開催されます。人数集めに大変なので日程を変更してほしいと思います。また、トリムマラソンはインターネットによる申し込みはできるのでしょうか

事務局（スポーツ課長） 昨年から受付しています。

委員 何人ですか。

事務局（スポーツ課長補佐） 163人です。

事務局（スポーツ課長） ビーチバレーボール大会の日程ですが、前後の行事等の兼ね合いがございましてそれも含めて調整ということになります。変更したことによってたくさんの方に参加していただければいいと思います。今後検討します。

議長 ほかにありませんか。

委員 郷土歴史資料館ですが、今年、県の事業で戦国カードで福井県中を回るといふのを行っていますが参加しているのですか。

事務局（郷土歴史資料館長補佐） 県の事業で、戦国歴史旅というのでカード配布をしています。配布施設のひとつとして郷土歴史資料館が入っています。10コースありかなり広い範囲を回ります。郷土歴史旅館の入場者数は、10月1日現在では去年並ですが、夏休みまではかなり少ない状況でした。ちはやふるのカードと戦国歴史旅のカードの配布施設となっていたので、入場者数が例年並みとなったのはそのおかげです。タイアップはこれからもしていきたいと思っています。戦

国歴史旅については、何枚配布したか統計を取っていますので来年の資料で報告できると思います。

委員 郷土歴史資料館についてよく聞かれるのですが、資料について説明することはないのですか。

事務局（郷土歴史資料館長補佐） 受付のところには、説明が必要であれば対応しますと貼り紙をしています。要望があれば職員が対応していますが、現在の人員構成ではむずかしいので常時対応はしていません。今後必要であればボランティアの養成を考えていかなければと思います。今の状況は団体の場合のみとなっています。説明不足のところはかなりあるので改善していかなければと思っています。展示の入れ替えも考えていますので、その時に対応できればと思っています。

事務局（文化学習課長） 予約いただければ対応いたします。昨年から企画展対応の専門の職員がいます。説明を受けられた方からは、丁寧な説明でよくわかったとお聞きしています。

委員 言葉での説明は全然違うと思います。仕事柄お客様に聞かれると「対応しています。」とはっきり言っているのかどうかわからなかったのでお聞きしました。

事務局（郷土歴史資料館長補佐） 今日、金津こども園の園児が来て、勤労感謝の日ということで、依然来た時に対応した学芸員に色紙の花束を持ってきてくれました。対応したことに対する結果ということだと思います。

議長 ほかに何かありませんか。

委員 先程、ちはやふるの話が出ていましたが、方法は何であれ人が増えることはいいことだと思います。カードを持ってまち歩きをしている人たちが地図をもつてうろうろしていることがあります。その人たちが街に流れるようなルートがあるといいのかなと思います。

議長 その人たちに声をかけないのですか。

委員 なかなかこちらの方からは難しいです。

議長 勇気を持ってひと声出せばいいのかなと思います。街をそのようにしていかなければならないということですね。

委員 とにかくイベントがものすごく増えているような気がします。市民体育祭の予備日なんてとんでもない話で、依然区民体育祭も予備日がありましたが、調整が難しいので一発勝負になった経緯があります。これだけ行事があると大変だと思います。なかなか何をやっても人が集まらないこともあり、もっと積極的に整理をした方がいいと思います。

議長 同じようなことで何かご意見ございませんか。

市役所としては、行事を整理または統合するという議論はありませんか。

事務局（文化学習課長） 別の行事といっしょに行うというような考えは持っています。社会教育にずっとかかわってしまして、内容が薄れている行事もあるので見直す必要があるかなと思っています。

議長 楽に考えるといいアイデアが出るかもしれません。頑張ってください。

委員 金沢とあわら間のバスの利用状況はどうなっていますか。

教育長 それは観光商工課のほうで把握しているので、ここではわかりません。

議長 文化会館が老朽化していますが、市役所として何か検討していますか。

事務局（文化学習課長） 今年耐震の診断をしています。その結果の判定をみでの判断によりますが、補強するのにどのような方法があつて、いくらかかるのかわからないと改修に踏み切れないということがあります。文化ホールがあわら市にひとつは欲しいという声もあり、市の中心やJR芦原温泉駅付近にあったほうがいいのかいろいろな意見もあり、また新築移転の話もないわけではなく、耐震結果をみている話をしていくところです。

### 【議 題】

#### （3）平成26年度事業報告について（質疑）

#### 【質疑応答・意見交換】

議長 平成26年度の事業結果報告について、事前に送付しています主な成果をもって報告としますので、質疑、ご意見があればお伺いします。

事務局（文化学習課長） 昨年行った事業について報告をします。昨年、中央公民館の改修工事を行いました。勤労青少年ホームと社会福祉センターが老朽化により取壊しとの判断で、中央公民館の2階のにあった金津図書館跡を会議室に改修し、勤労青少年ホームの利用の分を吸込み、社会福祉センターの子どもクラブを中央公民館の3階へ移転しました。社会福祉センターと勤労青少年ホームは昨年の10月末をもって閉館し用途廃止としました。もうひとつは湯のまち公民館ですが、耐震診断した結果、耐震しなければならない施設となりましたので、耐震補強と改修工事をする事になり10月末に完成しました。両方とも9千万ずつかけまして、特にトイレをきれいに改修しました。

議長 スポーツ課の34ページの体育協会等事業の活動事業補助6,847,000円は、体育協会に全部お願いしているということですか。

事務局（スポーツ課長） 体協の事業に係る市からの補助金ということで出しています。競技団体、支部団体含めたものです。

議長 体協の主管事業のことですか。

事務局（スポーツ課長） それは別です。

議長 あわら市民体育祭とかは別ですか。

事務局（スポーツ課長） 別です。それはまた別の予算です。

議長 トリムマラソンも別ですか。

事務局（スポーツ課長） 別です。

議長 体協の各支部あてに、これだけで地区の体育祭を行ってほしいということですか。

事務局（スポーツ課長） 地区の事業等を行っていただきたいという補助と、また

は各種競技団体の補助ということですが、市民体育祭等につきましては33ページの生涯スポーツ大会の中で運営しています。

議長 わかりました。

委員 文化学習課長にお聞きしたいのですが、8ページの千々和先生の講演会の講師謝礼はどのくらいですか。

事務局（郷土歴史資料館長補佐） 講師謝礼は5万円です。

委員 ふるさと講座は、市内の人に講師を依頼しているのだと思いますが、五千円を切る謝礼をいただきました。私は、昨年度と今年と講師を2回させていただきましたが、実際にはそのような金額ではできない状況です。本を買うなど準備に相当のお金がかかります。なるべく安く上げるというのはわかりますが、市内の人をお願いするということもよくわかるのですが、より多くの方にいろいろな形のふるさとについて講座を開くという意味では、もう少し考えていただいてもいいかなと思います。いかがでしょうか。

事務局（文化学習課長） ベースになっているのは公民館講座です。市内の講師の方は5千円、市外は6千円、福井市は7千円となっています。予算もそのように要求しています。これについての変更はなかなかむずかしいので、経費がかかる部分については、郷土歴史資料館とご相談させていただいて、消耗品費等別な形で対応させていただきたいと思います。

委員 わかりました。これからは講師をしていただく方にそのことも含めてお話しをしていただいた方がよりいいのではないかなと思います。

事務局（文化学習課長） はい、よろしくお願ひします。

議長 先ほどの本の購入については、図書館で購入するということができないのですか。

委員 私の場合、むずかしいです。線を入れたりすることは図書館の本は一切できません。

議長 読んでしまった本を図書館に置くという発想はどうでしょう。

委員 書き込んでしまっている物は、図書館では無理でしょう。

議長 無理でしょうか。

委員 無理です。コピーひとつとっても図書館でコピーするとお金がかかります。スーパーでコピーすると半額で済みます。

議長 すぐに解決することはむずかしいかもしれませんが、図書館と協議をしてよりよい方向を見つけるのもひとつの方法かなと思います。

教育長 講座の講師をしていただくうえで、配慮ができると思いますのでお申し付けください。

委員 はい、今のことを含めて講師の方にお話しさせていただきたいと思います。

議長 貴重な話です。市民活動という意味で、それがベースになってボランティア、NPOという話になりますから大事な話です。そのフォローは必要だと思います。

**【その他】**

東海北陸社会教育研究大会愛知大会参加者報告

**【連絡事項】**

県社会教育連絡協議会総会および東海北陸社会教育研究大会等について事務局から説明

**【閉会】**

議長 以上をもちまして本日の定例会を閉会します。